

用語の説明

- いちねんそう
一年草 ……一年で枯れてしまう草花。(P,15)
- かんぜんへんたい
完全変態 ……卵・幼虫・さなぎ・成虫と変化するもの。(P,59)
- かんぼく
灌木 ……樹木のうち人間の背丈以下の高さの木。(表紙説明)
- きゅうてん
休耕田 ……イネを作らないで休ませておく田圃。(P,18)
- きゅうばん
吸盤 ……ほかのものに吸い付く器官。(P,69)
- ぐんせい
群生 ……一カ所にたくさん生えること。(P,15)
- げんさん
原産 ……最初に取れたところ。(P,42)
- げんりゅう
源流 ……川の流れてるいちばんもとのところ。(P,98)
- こんいんしよく
婚姻色 ……魚などが産卵期になると体の色が変わること。(P,5)
- さんらんかん
産卵管 ……卵を木や土などに生み付ける管のこと。(P,15)
- しすいいき
止水域 ……水が流れないか、ゆるやかに流れているところ。(P,48)
- しつげん
湿原 ……全体にしめりけの多い草原。(P,8)
- じせい
自生 ……草や木が自然に生えること。(P,45)
- しよつかく
触角 ……昆虫やエビなどの頭の先にあるひげのようなもの。(P,55)
- しよくちゅうぶつ
食虫植物 ……虫を食べる植物。(P,47)
- じんこうりん
人工林 ……人間の手によって植えられ育った森林。(P,9)
- すいせいしよくぶつ
水生植物 ……水中に育つ植物。(P,7)
- すいせいどうぶつ
水生動物 ……水中にすむ動物。(P,68)
- せいちゅう
成虫 ……成長して、おとなになったこんちゅう。(P,55)
- せんけい
線形 ……細長い形をしたもの。(P,23)
- そくせい
生息 ……いきものがそこではんしょくし、くらしていること。(P,8)
- たねんそう
多年草 ……一年で枯れてしまわないで、何年も生きつづける植物。(P,29)
- たんすいぎょ
淡水魚 ……川や湖などの塩分のまじっていない水にすんでいる魚。(P,68)
- ちかけい
地下茎 ……植物で地下にある茎のこと。(P,15)
- ちゅうばいか
虫媒花 ……虫によって花粉がはこばれる草花のこと。(P,43)
- てんねんしゅ
天然種 ……人間の手を加えないで自然の力で育っているもの。(P,5)
- にねんせいしよくぶつ
二年生植物 ……芽を出して2年目に花の咲く草花のこと。(P,42)
- はるがた
春型 ……チョウなどは、春と夏に羽化した成虫は、大きさや模様が違う。
春に羽化したものを春型のチョウなどとよんでいる。(P,52)
- ひょうこう
標高 ……海拔ともいい、海面の高さから測った山などの高さ。(P,10)
- ほうこ
豊庫 ……たくさんあるところ。(P,6)
- ほうりゅう
放流 ……育てた魚などを川や池などに放すこと。(P,5)
- ほごしよく
保護色 ……動物のからだの色が、まわりの色と同じく変わること。(P,62)